



令和4年度 学校だより



第11号
令和4年9月1日
大洗町立南小学校



前期のまとめ スタート！



9月1日（木）、本日から前期の後半がスタートしました。夏休み中に子供達の命に関わる大きな事故やケガもなく、元気に登校する姿がひとまわり大きくなったように見え、とても頼もしく感じました。保護者の皆様には、面談等でもたいへんお世話になりありがとうございました。今年は、早くも7月から猛暑日が続きましたが、8月の後半に入って、やっと朝晩の暑さも落ち着き始め、空の高さや爽やかな風から秋の気配が感じられるようになりました。しかし、日中はまだまだ暑さが続きそうですので、熱中症と新型コロナウイルス感染症拡大予防の対策を講じながら、学校生活を充実させていきたいと考えております。

さて夏休み前の最終日、テレビ放送で「**チャレンジし、やりとげる**」夏休みにしましょう」という話を子供達にしました。そして、本日の放送朝会でも「何かやりとげることはできましたか」と尋ねました。テレビ越しだったため、直接子供達の反応を知ることはできませんでしたが、きょうとうなずいている様子も多かったのではないのでしょうか。これからも、失敗を恐れず何かに挑戦すること、最後まで諦めずにやりとげることで、それらを支えて褒めていきたいと思ひます。ご家庭でのお声掛けもよろしくお願いいたします。

前期の後半は短く、10月上旬までです。これまでの学習のまとめとして、その定着と苦手克服と共に4月に立てた子供達のめあての達成のために、教職員一同、指導・支援をして参ります。今後とも、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長 福田 雅美

8/3 学地連主催 ライフセービング

暑い日差しの中、大洗サーフ・ライフセービングクラブの足立様を講師にお迎えして、学地連主催のライフセービング体験学習を大洗サンビーチにて実施しました。

始めに海岸清掃を行った後、砂山の頂点を目指してビーチフラッグスを行ったり、ボディボードの使い方を教わったりしました。海では、すぐにボディボードを使いこなして波に乗って楽しく活動することができました。また、監視活動の基本的な内容を講義いただいたり、バリアフリー海岸の意味を学んだりするなど、海の安全や命の尊さ、福祉の心について考える貴重な機会となりました。学地連をはじめ、ご協力いただいた皆様に感謝いたします。



読書に励む児童が増えています



子供達の読書活動を盛んにするねらいのもと、茨城県や大洗町では「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」が行われています。本校でも、週3日（月・木・金）の朝8:10~8:25を「読書タイム」として位置づけ、全校で読書活動に取り組んでいます。読んだ冊数に応じて県や町から賞状をいただくこの事業において、7月までの集計の結果、「大洗町長賞」を3名、「県教育長賞」を16名が受賞しました。そして、本日の放送朝会で、代表児童に賞状を渡しました。

これからもたくさんの本と出会い、豊かな心を育ててほしいと思ひます。次回の集計は12月です。



お知らせ

「夏休み作品展」

・9/7(水)~9/16(金)

・1階の東階段脇教室にて

※お迎えの際など、お時間のある時に、子供達が夏休み中に頑張った成果をぜひ、ご覧ください。